社団法人 日本漢方交流会ニュース

金匱 No.43

編　集　日本漢方交流会広報委員会
発　行　日本漢方交流会事務局　香川県仲多度郡琴平町225　TEL 0877-58-8581 FAX0877-58-8583
日本漢方交流会ホームページ　http://www.kanpou.com/

第７回 慢性難病フォーラムの報告

テーマ ： ストレス社会の漢方治療『不眠』
日　時 ： 平成 21 年 5 月 31 日 (日曜)
場　所 ： チサンホテル新大阪に於いて

関西を襲った新型インフルエンザパニック中に開催しましたが、第７回は約１００名の方が出席され盛況のうちに終了しました。

午前中の基調講演では新谷卓弘先生には「不眠」の漢方治療と心理テストとの相関をお話して頂きました。午後からの基調講演では真鍋立夫先生には漢方病理に基づく原因治療の大切さを話しいて頂きました。

今回も症例検討会では興味深い症例が多く活発に討議されました。奥平智之先生は病院勤めの精神科医師として精神用薬が引起したと思われる不眠、眼瞼痙攣を抑肝散で治癒した、薬剤師では経験できない精神用薬と漢方薬の併用例をお話しいて頂きました。 アドバイザーの広中隆志先生からは抑肝散と柴胡剤の違いなど解りやすく説明して頂きました。

村上清尚先生には尊父の認知症の不眠症、うわ言の症例と温胆湯加減による不眠症の症例をお話しいて頂きました。広中先生からは温胆湯の作用機序など解りやすく説明して頂きました。

太田順康先生には永年の経験による長期による不眠症の治験例を数多く、また養生法をとても楽しい太田節でお話しいて頂きました。

来年は「ストレス社会の漢方治療」の第２弾「胃腸病」を企画していますので、是非ご参加下さい。

新宅卓弘先生の基調講演↑

会場の様子→

慢性・難病フォーラムアンケート（第７回）

参加者総数　９８　アンケート回収数　５９名（男性 19 名　女性 40 名）**（回収率 60%）**

参　加　者　年　齢／20 代……6　30 代……１０　40 代……１０　50 代……１８　六十代以上……１５
参　加　者　住　ま　い／関東（5）　東海（4）　関西（５１）　中国（5）　四国（2）　九州（2）
知　っ　た　広　告／交流会（31･31%）　薬剤師会（16･17%）　研究会（13･14%）　新聞雑誌（2･2%）　その他（1･1%）
職　業／薬剤師 50　医師１　鍼灸師３　学生１　その他３
日本漢方交流会会員／２３（38%）　会員外 ３５（59%）
会場のわかり易さ／易い ４２（71%）　分り難い １５（25%）
会　場　の　広　さ／満足 ５４（91%）　狭い ４（0,6%）
参　加　費／高い １８（30%）　安い ５（0,8%）　丁度 ３４（57%）
手続きに問題があったか／無い ５８（98%）　会場が変更になったことに対する苦情 1
フォーラムの所要時間／長い ２（0,3%）　丁度 ５５（93%）　無回答 2
フォーラムに参加して／よかった ８（98%）　無回答１

フォーラムのテーマ希望

アルツハイマー、老人性うつ病、生活習慣病、糖尿病、神経痛、リウマチ、腰痛、脚弱、婦人病、頭痛、神経科領域の疾患、便秘、アトピー、アレルギー、皮膚病、排尿困難、膠原病、脳疾患、慢性腎炎

講師への希望

・講義のスライドショーがほしい。
・新谷卓弘、太田順康両先生の講義及び中井康雄先生のマトメが良かった。
・生理、病態を含めた話を聴きたかった。
・広中隆志先生のコメントが良かった。

意見

・講師紹介の時間が長すぎる時間がもったいない。
・昼休みが長い短縮して早く終わって欲しい。
・非常に興味深く解かりやすい講義でした。
・色々な先生の考え方を聴き勉強になった。
・漢方を学び始めたばかりですが、解りやすく参加してよかった。
・希望の講師：林誠一、太田順康、真鍋立夫、新谷卓弘、穴原先生？
・フォーラムを大阪で続けて欲しい。
・漢方の基礎を勉強した。証をとって治療される医師の説明が欲しかった。

第９回 初学者のための漢方運用講座のご案内

テーマ：胃腸病の漢方療法

平成 21 年 9 月 13 日（第 2 日曜日）10:30 ～ 17:00　慶應義塾大学薬学部にて

漢方基礎理論「五臓について」　中　川　智　代
「いろいろな胃腸病の店頭応用」　太　田　順　康
「初学者のための望診講座」　太　田　順　康

問合せ：日本漢方交流会・企画部　中川智代　FAX:03-3412-7499

第１１回 漢方薬剤師 育成研修会のご案内

日本漢方交流会では、漢方に携わる薬剤師を育成する為に、漢方薬剤師育成研修会を開催しています。
毎回とても好評で、久しぶりの実習と講義で楽しく為になったと喜ばれています。開催地は年度によって変りますが、今回は、名古屋で開催致します。

【日　時】平成 21 年 11 月 23 日（月・祝）9：30 ～ 17：30
【会　場】名城大学薬学部　〒 468-8503 名古屋市天白区八事山 150 番地 TEL（052)832-1151（代表）
【参加費】５，０００円（日本漢方交流会会員２，０００円）（薬学生は無料）
【内　容】１．漢方薬局開局マニュアル、漢方薬局経営ノウハウ　講師：テツムラ漢方薬局　鉄村　努　先生
　　２．薬局製剤実習（紫雲膏）　講師：名古屋市立大学　牧野　利明　先生

第４２回全国学術総会「名古屋大会」のご案内

大会テーマ■「婦人の病の漢方治療」

▷特別講演　『東洋医学的にみる女性の特性と疾患の特徴』　仙頭クリニック院長　仙頭　正四郎先生

期　　日：平成 21 年 11 月 22 日（日）～　23 日（月）
会　　場：名城大学天白キャンパス名城ホール 名古屋市天白区塩釜口 1 丁目 501 番地
懇談会会場：名城大学天白キャンパス内、タワー 75　15 階レセプションホール
交通機関：ＪＲ名古屋駅から約 40 分、地下鉄鶴舞線「塩釜口／名城大学前」駅下車、1 番出口（右）徒歩約 8 分。
大会参加費：会員 8,000 円 (早期予約の方は 7,000 円) 非会員 10,000 円早期予約の方は 9,000 円) 学生無料（資料別途）
懇親会費用：6,000 円　2 日目のオプションは、別途参加費必要
申し込み方法：日本旅行が代行しますので、後にお送りする申込書に従ってお申込ください。
宿泊案内：こちらも日本旅行が代行しますので、申込書に従ってお申込ください。

―まずは「安全」であること―
株式会社ウチダ和漢薬
●本　　社　東京都中央区日本橋本町4-2-8
●本社事務所　東京都荒川区東日暮里4-4-10
03（3806）3846
http://www.uchidawakanyaku.co.jp

大正の時代から服み継がれてきた、漢方の老舗
ツバ印 建林松鶴堂
たてばやし・しょうかくどう
〈全国の薬局、薬店にてお求め下さい〉
http://www.kanpou-tatebayashi.jp

生薬配合 入浴剤 延寿湯温泉
毎日の新しい習慣、美容と健康のための薬用植物入り入浴剤です。マツカワを配合したユニークな処方です!!
その他、漢方の伝統的な処方に基づいて作られた丸剤も取り揃えております。お気軽にお問い合わせ下さい。
❀花扇大甘丸　❀花扇黄解丸　❀花扇三黄丸　❀花扇桂枝茯苓丸　❀花扇八味地黄丸
小西製薬株式会社　東大阪市上石切町2−1309　TEL 0729-81-2429　http://www.konishi-ph.jp/

日本医学の先哲を尋ね、明治漢方の苦難を描いた、安西安周 幻の名著二冊が待望の復刻！
復刻版 日本儒醫研究　安西 安周 著　A5判／上製／690頁／定価10,500円(税込)
復刻版 明治先哲醫話　安西 安周 著　A5判／上製／354頁／定価5,250円(税込)
お申込み・お問合せ　たにぐち書店 本店 フリーダイヤル 0120-811-813 フリーFAX 0120-811-817 http://t-shoten.com

第４２回学術総会「名古屋大会」準備委員会事務局
〒 468-0061 名古屋市天白区八事天道 406「木村漢方薬局内」
TEL 052-837-3548　FAX 052-837-3548　E-mail　tcmkkpha@ybb.ne.jp

学術事務局　〒 491-0044 愛知県一宮市大宮 1-4-12「皇漢堂林薬局内」
TEL 0586-72-4798　FAX 0586-23-0810　E-mail　panda@koukando.co.jp

名城大学天白キャンパス

共通講義棟北１階「名城ホール」

名古屋市天白区塩釜口１丁目 501 番地
TEL(052)832-1151（大代表）

ＪＲ名古屋駅から約 40 分、地下鉄鶴舞線「塩釜口／名城大学前」駅下車、１番出口（右）徒歩約８分。

（有限責任中間法人　日本漢方交流会第 42 回学術総会）

名古屋大会プログラム

大会テーマ■「婦人の病の漢方治療」

第一日目　平成 21 年 11 月 22 日（日）

09：30	受付開始	名城大学天白キャンパス	名城ホール
09：40～10：30	総　会		
10：30～10：40	休　憩		
10：40～10：55	開会の挨拶	日本漢方交流会会長　木村孟淳	
10：55～11：55	会員発表	2 名　発表 25 分質問 5 分	
11：55～13：00	昼　食		
13：00～14：30	会員発表	3 名　発表 25 分質問 5 分	
14：30～14：40	休　憩		
14：40～16：40	特別講演	『東洋医学的にみる女性の特性と疾患の特徴』 仙頭クリニック院長　　仙頭　正四郎先生	
16：40～16：50	休　憩		
16：50～18：30	症例検討会	仙頭先生および数名の先生をパネリストに症例検討　司会　林　誠一	
18：30～18：40	次回開催地紹介		

■漢方を現代医療に生かす。
オースギ医療用漢方製剤
■オースギ医療用漢方製剤は合計112品目
●お問い合せ、および学術資料のご請求は、下記事業所へどうぞ。
オースギ
大杉製薬株式会社　本社営業本部
〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2
☎(06)6693-3301
東京・大阪・福岡・札幌・青森・仙台・大宮・横浜・名古屋・京都・広島・高松・鹿児島

和漢生薬問屋（創業 昭和５０年）
株式会社 田沼商会
TEL　０４－７１５３－１１４３
FAX　０４－７１５２－１１８８

漢方をよりよく よりすくの人に

製造販売元
小太郎漢方製薬株式会社
大阪市北区中津2丁目5番23号
フリーコール 0088-25-4193

ジメイ丸 360丸（中国名：耳鳴丸）
耳鳴りでこんなつらい症状はありませんか?
• 貧血ぎみで、耳鳴りに悩まされている
• 睡眠不足が続くと悪化する
• 疲れがたまると悪化する
• いらいらすると悪化する
発売元 ■ナチュラルヘルスの
松浦漢方株式会社
ホームページ http://www.matsuura-kp.co.jp
●本社営業所 〒466-0054 名古屋市昭和区円上町24-21 TEL (052) 883-5131 FAX (052) 883-5137
●東京営業所 〒101-0037 東京都千代田区神田西福田町2 TEL (03) 3254-7477 FAX (03) 3258-1707

18：40～18：50	閉会の辞	日本漢方交流会理事長
19：00～	懇親会	名城大学天白キャンパス内、タワー75　15 階レセプションホール

第二日目　平成 21 年 11 月 23 日（月）勤労感謝の日

第 11 回漢方薬剤師育成研修会および会員交流親睦の日（別途参加費必要）	
漢方薬剤師 育成研修 （名城大学薬学部）	漢方に携わる薬剤師を育成する為の薬局製剤実習を含めた講義です。毎回とても好評で、久しぶりの実習と講義で楽しく為になったと喜ばれています。漢方薬局を開局したい方、漢方を役立てたい方にはとても良い機会ですので、どうぞ奮ってご参加下さい。
記念見学コース	エーザイ内藤記念館くすり博物館を見学し、昼食は、薬膳を楽しんでいただきます。その後、岐阜県世界淡水魚園水族館　アクア・トト ぎふへ行き、淡水魚の生態をご覧いただきます。 内藤記念館くすり博物館　http://www.eisai.co.jp/museum/information/index.html 岐阜県世界淡水魚園水族館　アクア・トト ぎふ　http://aquatotto.com/
観光　その他	各地観光など（専門の日本旅行担当者配属）　有志によるゴルフコンペ

冬期合宿講習会に参加させて頂いて

個人会員　青　山　　淳　子

私は内山ゆき先生のお勧めで、日本漢方交流会に入会致しました。それまで受講した色々な漢方薬関連講習会に比べて、発表内容が判り易く充実していると感じました。一生漢方薬とつき合って、まずは自分が健康になり、そして家族や身近な人、仕事にも役立てたいと思いました。当初は休暇も取り易かったので、年一回の学術大会が、初めての土地を訪れる楽しみの他、高名な先生方から身近にお話しを伺う事は、大変嬉しくあり、楽しく過ごさせて頂きました。最近は、休暇が取り難く「玉函」等での情報がほとんどでした。

今回須藤先生の第１回冬期合宿講習会は、特別に休暇を取らなくても参加出来る日、祭日開催である事、京都嵐山と言う憧れの地である事、日頃の相談で困っている事全てお答えしますと書かれていた事に惹かれ、直ぐ行きたい、参加したいと思いました。

講習会内容も、実際の患者さんからの治療結果報告発表は、感激と驚きでした。日頃から大切に思いながら治療に当たっておりました食事、口から入れる物、水分、塩分、陰陽五行論等の注意点を再確認出来た事。ややもすると現実性を伴わず机上の理論となりがちな宿泊中の食事も、須藤先生の思いがきちんと取り入れられ、休憩中も途切れる事無い質問にもお答え頂き、至れり尽くせりの大満足でした。

思いがけず歓迎？の嵐山雪景色、夕食後の美味しい地酒での初対面の方々と膝をつき合わせての親睦、盛りだくさんの充実した時間をありがとうございました。

須藤先生を筆頭に、ご尽力頂きました諸先生方、早朝の嵐山付近散策をエスコートして下さった方々、治療結果をご発表頂いた方々ありがとうございました。また次回も是非参加させて下さい。

第２回 冬期合宿講習会 のご案内

テーマ：　『漢方医薬学の実践』
日　時：　平成２２年 1月 １０，１１日（日、月 連休）１泊２日
場　所：“コミュニティー嵯峨野”京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4　TEL (075)871-9711
講　師：　漢方交流会　師範　　落合富雄　先生
定　員：　５０名

第１回冬期合宿講習会は熱気にあふれた良い雰囲気の中で行われ、お陰様でご参加頂きました先生方から非常に高い評価を受けました。第２回冬期合宿講習会の会場は前回と同じで、風光明媚な京都嵐山で駅のすぐ近くです。
この冬期講習会はある意味で極めてユニークな講習会です。漢方薬を扱っている医療者はそれぞれ独自の物差しを持ち、また頻用処方が違います。したがって一度に多くの講師の話を聞かされても知識が思うほど身に付かず、あまり効果的な学習方法とは言えません。それを踏まえて、この冬期合宿講習会では２日間にわたり１人の講師に講義をお願いして、長年の経験に基づいた治療方法をじっくりと説明していただきます。講師は、多くの患者さんから信頼されている、実績のある、繁栄している薬局の先生です。

今回の講師も、前回の須藤朝代先生に引き続き、食を中心とした治療方法について講義します。日時は来年１月１０，１１日です。だいぶ先のことのようですが、“光陰矢の如し”です。ご多用の先生におかれまして、今のうちにこの冬期合宿講習会をご予定に組み込まれ、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

Chyuo 有限会社 中央ファイリング
▶印刷、製本　▶企画、デザイン　▶DTP入出力
〒761-8071　香川県高松市伏石町2157-8　TEL(087)868-3433 FAX(087)868-3475
日本グラフィックサービス工業会香川県支部　会員

▶▶広報担当からのお詫び

金匱No. 42 に掲載しなければいけなかった青山淳子様の原稿を今回掲載させて頂きます。掲載順序は日にちを基本にしています。

平成 21 年 6 月編集